

第 13 回小平市水泳協会理事会

議 事 録

2022・10・24

出席者 会長 ○金子 副会長 ×河野 運営本部長 ○清水 理事長 ○堀尾
運営本部 ○瀬戸口 ○若林 広報 ○土方 普及 ○竹村 競技 ○堀尾
体育協会代表委員 ○若林 都下水連 ○堀尾

普及委員会/竹村副委員長・各委員会の会計担当も出席要請する。(運営規定第2条③適用) 河野副会長は都合により欠席

議 題

A：報告事項

1. 小平市体育協会関係

【理事会残案件】

体育協会ホームページのアンケート集計結果

Q→今回の集約結果でHP分析を客観的数字で判断しているかの回答がありません。

体協は意見要望を選択して回答するのですか？強く抗議をして頂きたい。

なお、水協からの意見要望は以下の①～④である。回答を頂いた方へ報告も必要である。

①更新が遅い。

昨日更新していますがその前が5月5日です。 定期的な更新内容が必要。

②閲覧カウントが一番下にあるが、アナリティクスを使用してHP分析を客観的数字で判断しているのか？

③お問い合わせメールがアウトLOOKをダウンロードしないとメール作成が出来ない。

問合せはWEB上で記載出来るようにするか、メールアドレスのみ公開が良い。

アウトLOOKを使用しないユーザーには不親切な作り方である。

④トピックスで終わった内容は削除して最新を出すようにして頂きたい。

A→体協へ要望する。(第11回理事会での回答)

A→要望は未定、調整します。(第12回理事会回答)

⇒担当の大滝事務局長に確認して次回理事会で報告する。

2. 東京都水泳協会関係 なし

3. 都下水泳協会連合関係 なし

4. 運営本部

財政企画・事務管理・広報部門

1) みずほ銀行9月会計報告 9月末残高 1,525,113円

→通帳及び管理台帳を回覧にて確認を行った。

2) ゆうちょ銀行9月会計報告 9月末残高 140,670円

→ゆうちょダイレクト明細及び管理台帳を回覧にて確認を行った。

市民まつり実行・会議管理部門

1) 2023年度予算見積もり作成、市民まつり参加について検討、協議事項へ記載

5. 広報委員会

1) 水協クイズ No. 11 ホームページ更新 (10/20金)

6. 普及委員会

1) 9月26日(月)第3回普及委員会・指導員会議開催(報告書参照)

2023年度教室日程提案については、協議事項。

Q→合同検討会は第 11 回理事会で報告済である。議事としては 2023 年度教室日程案が協議事項へ記載のみであるが、今回の理事会に再度報告事項で記載した理由を教えてください。

A→指導員会議報告が未実施であった。

A→指導員会議議事録は次回理事会に提出とする。(第 12 回理事会回答)

⇒本理事会にて紙ベースの資料及び電子データ資料の提出あり。

7. 競技委員会 なし

8. 都育成事業特別委員会

Q→第 12 回理事会で決定した清水運営本部長出席での 2023 年度予算案作成の会議日程を教えてください。

A→調整中

9. 市町村総体特別委員会 なし

10. マスターズ特別委員会

小柴正会員市長表敬訪問 (理事会残案件)

Q→小柴正会員の市長表敬訪問の日程は決定しましたか?8/8 の延期から 2 カ月経過します。

時期を逸すると価値が薄れますのでこだわって頂きたい。

A→ご心配かけますが、窓口の体協からは連絡ありません。

Q→いつ問合せをした結果なのか確認日を教えてください。

A→本日も体協へ確認した。

A→今後も日程を設定するまで確認とする。(第 12 回理事会回答)

⇒11月14日(月)14時～に決定

11. その他報告事項

Q→第 12 回理事会での正会員入会未承認の件はその後の対応を報告頂きたい。入会金も預かっている為

A→10月22日(土)ワンポイント後に申込書及び入会金を返却した。

B : 協議事項

1. 小平市体育協会関係

Q→2023 年度体育施設利用計画書の Dropbox 小平市体育協会フォルダーがメンテナンス出来ていない。

A→2023 年度フォルダーを作成する。

2. 東京都水泳協会関係 なし

3. 都下水泳協会連合関係 なし

4. 運営本部

財政企画・事務管理・広報部門

1) 2023 年度組織について

⇒継続審議

⇒本理事会レジメ記載の意見要望部分は第 12 回理事会レジメに記載済案件の為、運営本部明箇所のみ記載とする。

第 10 回理事会にて広報委員会の取扱いが以下の通り決定した。

⇒広報委員会としての組織は今年度末で終了とする。

広報委員会の会務を 2023 年度以降に展開するかは今後の理事会で検討とする。

なお、各事業の報告・各教室での報告を水協 HP へ公開が必要となる。

【広報委員会が 2022 年度末で終了した場合の事務処理】

①規約第 4 条 (6) 機関紙の発行

②運営規定第 5 条 水夢こだいら発行、ビデオ・写真等の記録

③事務管理基準 広報委員会保管品

【運営本部】

- ①規約第4条 広報委員会解散理由が機関誌からHPへシフトする事であればこの部分は「ホームページの更新」くらいになると思う。
- ②運営規定 第5条の広報委員会は削除し、「事務分掌のビデオ・撮影等の記録」を移管する。
- ③事務管理基準 水協創立からの資料があるので運営本部／事務管理部門 金子会長宅保存が望ましい。
- ④運営本部に広報部門があるので事務分掌及び広報委員会委員の受入れが良いと考える。但し、広報委員会委員の移動は協会としての人員配置が先ずは優先される。
- ⑤水協HPの広報委員会取扱い
水協クイズが閉鎖であれば閉鎖・水協日よりスイスイは資料としての保管もあるので残して、廃刊のお知らせを記載。
ホームページは水協側から発信する部分と受け手側が参加する部分は残しておきたい。
ブログが教室会員参加となっているがクイズ以外でも受け手側が参加する部分は残しておきたい。

水協クイズは第1回8名のエントリーだったのが前は47名と確実に増えてきております。水協クイズが水協HPへの閲覧を誘導する目的もありますが、水協クイズなど受けて側が参加する内容が無くなった場合の水協HPへの興味度が落ちるのではないかと思います。また、ポイントカードを実施していませんが、ポイントカードは教室会員へ還元する目的もありました。「水協クイズが無くなった場合の興味度」「教室会員への還元」を加味して議論頂きたい。

- ⑥全体の組織について
- ・先ずは「普及委員会の強化」と「将来に向けての水協」を優先的に検討する必要がある。教室運営についての会務を担当している普及委員会と都育成事業特別委員会を合併。
 - ・口座振替チームを運営本部内へ「口座振替部門」として新設。
 - ・来年度改選の為、各委員会委員の希望調査を早くして頂きたい。報償費の金額差が発生するので2023年度予算に関係する為。2023年度指導員意向調査時に各委員会所属を併せて調査して頂きたい。

- 2) 1月2月3月庶務サポートについて ⇒**継続審議**
新規の入会者状況にもよるが成人・シルバー・夜間教室でも多数(3~4名)以上の新入会者が発生した場合はサポートが必要。

- 3) 第4回水中ウォーキング教室事務サポート(スケジュール管理) ⇒**継続審議**

11月17日(木):水協HPへ募集要項公開
11月20日(日):市報募集
11月20日(日)~30日(水):募集期間
12月1日(水):募集データを関係者へ送付
12月2日(金)・3日(土):抽選
12月4日(日):結果通知
12月5日(月)~9日(金):同意書及び参加費振込
12月11日(日):口座振替作業時に名簿・同意書など配布
12月12日(月):教室開始

※傷害保険加入は11月になりましたら手続きを進めます。

※運営本部/清水はあくまで普及委員会のサポートです。決定通知書など普及委員会名で送付する資料は必ず委員長代理及び副委員長は確認をお願い致します。また運営本部からの【重要】【返信要求あり】のメールは必ず返信を頂きたい。

- 4) Googleカレンダー入力について ⇒**継続審議**

三役・理事はアクセス権がありますので各担当の事業・会議などは各委員会で入力をお願いします。会議管理部門:若林理事(理事会日程・会場など)

→**会場変更などメール連絡情報をGoogleカレンダーへ会議管理部門内で処理して頂きたい。**

広報委員会:土方委員長(会議日程・事業など)
普及委員会:金子委員長代理(教室日程・事業など)
競技委員会:堀尾委員長(会議日程・事業など)
都育成事業特別委員会:金子委員長(会議日程・事業など)
市町村総体特別委員会:河野委員長(会議日程・事業など)
マスターズ特別委員会:金子委員長(会議日程・事業など)

- 5) 顧客番号取得者が退会後の顧客番号有効期限 ⇒継続審議
短期教室になって、短期教室途中退会した場合の顧客番号有効期間を決めて頂きたい。
- 6) 2023 年度予算について ⇒継続審議
- 7) 功労者表彰（敬称略） ⇒継続審議
20 年表彰：水野昌子 10 年表彰：松尾寛敏 堀尾昭

市民まつり実行・会議管理部門

- 1) 2023 年度予算見積もり ⇒2023 年度予算は予算審議会での協議案件の為、報告のみとする。
会議管理部門（2023 年度総会 2023 年 4 月 22 日）収入：0 支出：116,420 円
支出内訳：25000 円ラクスル印刷・21420 円役員費・10000 円消耗品費・20000 円報償費
50000 円→40000 円食糧費（懇親会費用を弁当から喫茶程度へ）
市民まつり実行部門（市民まつりのポップコーン出店はコロナ禍により中止）
※体協主催パレードが開催されればパレードのみ参加で参加者に景品
Q→パレード参加の景品が支出ゼロであるが、検討している景品を教えてください。
A→クオカード（案）で検討

5. 広報委員会 なし

6. 普及委員会

- 1) 2023 年度 3 か月教室日程（第 11 回理事会残案件）
第 3 回普及委員会・指導員会議で提案した日程を提案する。
開催教室については、2022 年度を維持する。
Q→教室会員へ配布する 2023 年度日程表で提示を頂きたい。
A→次回理事会で提示する。（第 12 回理事会回答）

教室名・時間 教室開催月	火曜日			水曜日			木曜日			金曜日			
	午前	9:15~11:00		午前	9:15~11:00		午前	9:15~11:00		午前	9:15~11:00		
	午後	14:00~15:45		午後	14:00~15:45		シルバー	14:00~15:45		シルバー	14:00~15:45		
	ジュニアⅠ	16:15~17:35		ジュニアⅠ	16:15~17:35		ジュニアⅠ	16:15~17:35		ジュニアⅠ	16:15~17:35		
	ジュニアⅡ	17:10~18:30		ジュニアⅡ	17:10~18:30		ジュニアⅡ	17:10~18:30		ジュニアⅡ	17:10~18:30		
	夜間	19:15~21:00		夜間	19:15~21:00					夜間	19:15~21:00		
1	4 月	11	18	25	12	19	26	13	20	27	14	21	28
	5 月	9	16	23	10	17	24	11	18	25	12	19	26
	6 月	5/30	13	20	7	14	21	1	8	15	2	9	16
2	9 月	12	19	26	13	20	27	14	21	28	15	22	29
	10 月	10	17	24	4	11	18	5	12	19	6	13	20
	11 月	7	14	21	1	8	15	2	9	16	10	17	24
3	1 月	9	16	23	10	17	24	11	18	25	12	19	26
	2 月	6	13	20	7	14	21	8	15	22	2	9	16
	3 月	5	12	19	2/28	6	13	7	14	21	1	8	15

⇒提案日程で承認。以上日程で 2023 年度体育施設利用計画書を普及委員会で作製する。

- 2) 2022 年 7 月より温水プール 1 レーン人数制限が 8 名→10 名に変更に伴う教室人数体制 ⇒継続審議
水中ウォーキング教室：2022 年第 3 回水中ウォーキング教室より定員を 16 名から 20 名に変更
3 か月教室：現状から判断し、教室参加者人数は現状維持。

【運営本部長見解】

現在の成人シルバー夜間教室は 11 教室ある。2022 年度 9 月 10 月 11 月教室で欠員募集は 6 教室あった。12 名定員確保する教室が半分以上あるなかで、12 名をいかに確保するかが先である。現在、年間予算の教室収入で係数をかけていないのは年間 3 クールで募集をかけているからである。この方法で 1 クール中に欠員が発生した場合に、途中入会可能で水協 HP や温水プール入口に張り紙をするなど 12 名を確保する議論をして頂きたい。現在、定員 12 名確保している教室で、定員を増やした場合に教室によって定員人数の差が出てくる。その場合に定員が違っても報償費は同じなのかの声が予想される。

成人シルバー夜間3か月教室の12名定員が総合的に判断して適正な数字と考える。

【河野副会長見解】

成人シルバー夜間3か月教室は今後も（コロナ規制が無くなっても）12名定員が妥当と判断する。定員を増加させると指導員確保が困難になる、また補助員を新設するなど財務上の問題が生じる指導員1名であれば12名定員で協会運営は可能である

【堀尾理事長見解】

成人シルバー夜間3か月教室の見解は河野副会長と同様。
ウォーキング教室の指導は水泳教室と異なるので今後も定員20名が良いと考える。

3) 謝礼について

成人教室：1教室1回3,500円

ジュニア教室：2教室1回6,000円

水中ウォーキング教室 1日3,500円⇒定員増に伴い1日4000円を提案。

都育成事業ジュニア初心者教室：2教室1回7,000円

都育成事業シニア初心者教室：1回3,500円

Q→報償費について前回到理事会及び第3回指導員会議で2023年度予算から運営本部から提案すると決まっている。また都育成事業特別委員会も2023年度から経理関係は運営本部管理となる。報償費金額を各委員会で提示する理由を教えてください。

A→上記謝礼金額は、先の指導員会議での指導員からの提案である。

Q→提案であれば協議事項へ記載ではなく報告事項ではないか？

A→未回答（第12回理事会回答）

⇒2023年度報償費は全体予算からの算出の為、普及委員会からの提案は却下とし来年度指導員募集時の案内には未定と記載する。

4) プール用補助具の消毒について（第12回理事会残案件）

感染者数の減少に伴い、廃止する方向で検討したい。

時期については、もうしばらく様子を見ることとするが、ご意見を伺いたい。

【堀尾見解】

厚生労働省、文科省（スポーツ庁）のHPを調査しましたが消毒に関する指示は確認できませんでした。よって検温、手指消毒、プールマスク着用などの実施から今後備品の消毒は必要ないと考えます。

Q→堀尾理事長見解を支持致します。消毒をしない時期と体協への報告が必要と考える。（清水運営本部長）

A→未回答（第12回理事会回答）

⇒1月2月3月教室から廃止とする。行政側と指導員へは普及委員会から連絡とする。

5) 夜間教室参加する中学生の同意書について。（第12回理事会残案件）

成人用でもなくジュニア用も使用に適さないの、中学生用を作成。（別紙参照）

Q→承認後は指定フォルダーへ格納をして頂きたい。

A→未回答（第12回理事会回答）

⇒提出資料で承認

【普及委員会へ質問事項】（第11回理事会残案件及び新規）

Q1→各教室募集時に定員以上の場合の抽選方法を確認させて頂きたい。

A1→指導員に公正な抽選方法をお願いしています。

Q1→公正な抽選方法を具体的に教えてください。

1月2月3月教室の抽選担当者及びコントロールは誰がするのか教えてください。

A1→未回答（第11回理事会回答）

【運営本部提案】10月19日（水）メールにて提案済

①定員オーバーしている場合は1月2月3月担当指導員が決定とする。

②ジュニア教室は2名指導員体制の為、1月2月3月担当指導員2名で決定とするがジュニアは移動が多いので9月10月11月在籍教室指導員が助言する。

ジュニア教室で姉妹兄弟の申込があるかチェックをお願いします。

※ジュニアについては前回理事会で「一人の指導員が窓口になって決めて欲しい」以下の意見要望あり
本件は9月10月11月成人シルバー夜間教室の抽選時のスムーズに抽選出来なかった背景がある。
運営本部提案に対して普及委員会へ以下の確認を行った。

ジュニア教室は「2人の指導員でコミュニケーションを取りながら運営してるから、指導員2人で抽選」は先日の理事会での意見要望に対する回答としては説得力に欠けます。

繰返しになりますが先日の理事会で、ジュニアについては「一人の指導員が窓口になって決めて欲しい」は全教室に対して一人の指導員が窓口になる事です。

整理すると以下となります。

- ①ジュニア教室指導員で誰か代表者を決めて代表者が抽選
- ②ジュニア各教室で2名の担当指導員が抽選

ジュニア教室の各教室内のコミュニケーションは良いとの普及委員会判断ですが、①の意見要望が発せられる背景があります。

9月10月11月成人シルバー夜間教室の抽選時のメールや理事会での労力を繰り返したくありません。
本件はジュニア指導員の意見要望をヒアリングしての回答で間違いありませんね？

⇒成人シルバー夜間教室：1月2月3月教室担当指導員が抽選を行う。

⇒担当教室指導員が抽選を行うが重複している場合はジュニア指導員全員が参集して決める。欠席の場合は出席指導員へ一任とする。

Q2→昨年の2か月教室開始時に教室会員へ会員カードに記載している庶務連絡先ではなく、協会代表電話への変更連絡を行っているが徹底されていない。教室会員から会員カードへ記載している庶務電話番号へ電話したが連絡取れないのクレームが入った。

会員カードへ記載している連絡先を今後どのように改善するのか教えて頂きたい。

A2→1. 2. 3月3か月教室から、会員証の連絡先を統一したい。

代表電話か、指導員の連絡先か、協議事項とします。

Q2→現在の会員カードの種類と在庫枚数を教えて頂きたい。

A2→ジュニア用：75枚+石塚指導員130枚・成人用：1000枚+140枚=1140枚（10/21メールにて回答）

⇒成人シルバー夜間・ジュニア教室共に新しいカードに、以下の記載のみとして教室名・氏名以外は広報委員会/土方委員長がシールを作成とし早急に差替えを行う。

- ①教室名
- ②氏名
- ③男女
- ④連絡先として協会教室メールアドレス・協会ジュニア教室メールアドレス
- ⑤水協HPのURL

Q3→第3回指導員会議にて来年度募集は例年より早く実施と報告している。日程及び報償費の考え方も決まれば募集がかけられるがいつから実施予定か教えて頂きたい。

A3→次回理事会に指導と協会運営項目も含めて依頼文・回答書を提示とする。（第12回理事会回答）

⇒本理事会も未提出。委員会組織調査も含め次回理事会に提出する。

6) 2023年度水中ウォーキング教室日程

	日 程	回 数	会 費	市報募集予定
第1回	4/10・17・24 5/8・15・22	6	4,500 円	3/20
第2回	6/12・19・26 9/11・25	5	3,750 円	5/20
第3回	10/16・23・30 11/13・20・27	6	4,500 円	9/20
第4回	12/11・18 1/15・22・29	5	3,750 円	11/20
第5回	2/19・26 3/11・18・25	5	3,750 円	1/20

⇒提案日程で承認。以上日程で2023年度体育施設利用計画書を普及委員会で作製する。

7. 競技委員会

1) 2023 年度体育施設利用計画書 (案)

- ・6/4 第 39 回市民水泳記録会、9/3 第 50 回市民水泳競技大会

新型コロナ感染者の状況、対策・体育館プール利用制限、屋外プールの使用が見通せない現状で例年通りの申請とする。

屋外プール(萩山、東部公園)の使用は2023年3月めどに小平市で検討予定。参加者受付の方法、日程、競技会の運営などは今後委員会で検討。

1. 第39回市民水泳記録会(2023年6月4日)

要望事項 ①6/4必ず第1体育室観覧席を選手控えに使用させてください。
②6/4第3会議室、第5体育室を新型コロナ対策として使用させてください。

1) 期日 2023年 4月20日(木)～4月23日(日)
時間 20日(木)、21日(金) 11:20～19:00(利用区分 2～4)
22日(土) 8:45～19:00(利用区分 1～4)
23日(日) 全日(利用区分 1～5)
会議室 第1 会議室
使用目的 記録会申込受付
対象者 記録会の運営関係者(水泳協会会員)及び参加申込者

2) 期日 2023年 6月3日(土)
時間 全日(利用区分 1～5)
会議室 第2・第3会議室
使用目的 記録会の準備
対象者 記録会の運営関係者(水泳協会会員)

3) 期日 2023年6月4日(日)
時間 8:45～16:25 (利用区分 : 1～3)
体育館 温水プール全面
会議室 第2・第3会議室 及び 第1 体育室観覧席、第5体育室
使用目的 市民水泳記録会
対象者 小学生～一般成人

2. 市民体育祭参加、第50回市民水泳競技大会(2023年9月3日)

要望事項 ①市民開放終了後から9/1～2の2日間での大会準備をお願いいたします。
②東部公園プール開催の場合はレーンロープ、テント、長机、パイプ椅子などの備品が必要
なため相談させてください。
③9/3日)プールは7:00開錠、18:00施錠をお願いいたします。

1) 期日 2023年 7月13日(木)～16日(日)
時間 13日(木)、14日(金) 11:20～19:00(利用区分 2～4)
15日(土) 8:45～19:00(利用区分 1～4)
16日(日) 全日(利用区分 1～5)
会議室 第1 会議室
使用目的 市民水泳競技大会申込受付
対象者 競技大会の運営関係者(水泳協会会員)及び参加申込者

2) 期日 2023年 9月2日(土)
時間 9:00～17:00
使用施設 萩山公園プールor東部公園プール全施設(プール、1F事務室、救護室、備品室他、駐車場)
使用目的 水泳大会準備、参加選手練習(14:30～16:00)
対象者 競技大会の運営関係者(水泳協会会員)及び競技会参加選手

3) 期日 2023年 9月3日(日)
時間 7:00～18:00(7:00開錠、18:00施錠をお願いいたします)
使用施設 萩山公園プールor東部公園プール全施設(プール、1F事務室、救護室、備品室他、駐車場)
使用目的 市民体育祭参加 第 50回 市民水泳競技大会
対象者 市内在住・在勤・在学・在クラブの小学生～一般成人

Q→市民水泳競技大会は50回の記念大会となる。開催出来るか不明であるが予算計上は記念大会として計上を予定していますか？

A→第47回～49回の3大会が中止になりましたので、第50回は市民水泳競技大会を開催することを優先して設備、備品の補強に最低限の予算を計上したいと考えます。東京2020時に検討した記念タオルの配布などは考えておりません。

⇒提案日程で承認。以上日程で2023年度体育施設利用計画書を競技委員会で作製する。

- 8. 都育成事業特別委員会 なし
- 9. 市町村総体特別委員会 なし
- 10. マスターズ特別委員会 なし

11. その他協議事項

1) 2023年1月23日(月)～27日(金) 体育館全館休館に伴う今後の対策

①対策：手紙及びメールにて教室会員へ連絡を行った。

②情報管理

⇒体協関係の資料は全て原本を理事会開示とし、資料保管は運営本部長管理とする。

③休館中の会議 1月26日(木) 体協代表委員会

1月26日(木) 第19回理事会(予算審議会) 会場は確認する。

⇒代表委員会は確認中。第19回理事会は福社会館を予約しているが中央公民館に変更予定。

次回理事会 11月7日(月) 19時30分～